

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和6年6月21日現在）

（1）基本情報

法人の名称	一般社団法人 広島県果実生産出荷安定基金協会	所 管 課	農林水産局農業経営発展課
所 在 地	東広島市河内町入野 1 1 6 3 1 - 1 3	設 立 登 記	昭和47年12月10日

基本財産等の額	100,000千円	うち県出資額	25,000千円	県出資比率	25.0%
県以外の出資者	公益財団法人中央果実協会(50,000千円、50.0%) 広島県果実農業協同組合連合会(25,000千円、25.0%)				

設立目的	果実の安定的な生産出荷支援、果樹農業者の経営支援及び果実の需要拡大等を実施し、これを通じて広島県果樹農業者の経営の安定を図る。
業務概要	1 特定果実(果樹農業振興特別措置法(昭和36年法律第15号)に規定する特定果実をいう。)の安定的な生産及び出荷の促進に関する事業 2 優良な品目又は品種への転換等果樹農家の経営を支援するための事業 3 果実及び果実製品の需要の増進を図るための事業 4 第1号から前号までに掲げる事業以外の果実の生産及び出荷の安定に関する事業 5 その他本会の目的を達成するために必要な事業

（2）役・職員の状況

区 分	役職員数	役職員数			備 考
		県職員	元県職員	その他	
常 勤 役 員 数	0 人	0 人	0 人	0 人	
非 常 勤 役 員 数	8 人	1 人	0 人	7 人	
常 勤 職 員 数	3 人	0 人	1 人	2 人	

役 職	氏 名	県職員である者	備考	役 職	氏 名	県職員である者	備考
理 事 長	牧 本 祐 一			理 事	占 部 浩 道		
専務理事	下 岡 正			理 事	吉 川 清 二		
理 事	金 子 仁			監 事	田 中 義 彦		
理 事	丹 下 和 博			監 事	村 上 克 文		
理 事	三 戸 正 宏						
理 事	出 原 寛 之	農林水産局 農業経営発展課長					

（3）組織の概要

<pre> graph TD A[理事長] --- B[専務理事] A --- C[理事] A --- D[事務局] C --- E[監事] </pre>	備 考
---	-----

2 令和6年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和6年度	令和5年度	増減
1 果樹経営支援対策事業	果樹産地構造改革計画に基づき支援対象者が行う改植、かん水施設整備等に要する経費を補助する。	33,159	51,427	▲ 18,268
2 果樹未収益期間支援事業	未収益期間を伴う改植が進まない状況となっているため、支援対策を実施することで改植を促進する。	22,117	34,111	▲ 11,994
3 果樹先導的取組支援事業	需要の変化に対応し、新品目・品種、新樹形の導入や産地の改革につながる新技術導入等に要する経費を補助する。	18,600	31,434	▲ 12,834
4 未来型果樹農業等推進条件整備事業	基盤整備により、まとまった面積での省力樹形・機械作業体系の導入等の取組と併せて早期成園化や経営の継続・発展に係る取組を総合的に支援する。	8,653	0	8,653
5 広島県果実生産出荷安定協議会交付金	県内産地別の年間の需給見通し及び改植等の努力目標面積の配分を行う協議会に対する活動推進費	219	219	0
6 管理費	事業及び協会の運営に係る管理費	10,296	10,196	100
合計		93,044	127,387	▲ 34,343

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

【特記事項】

1、2の減少理由：新植・改植面積の減少による事業費の減
 3の減少理由：先導的新技術導入に係る施設等整備の減
 4の増加理由：新規事業要望による増
 ※1から4（支援対象者への補助金交付）は、公益財団法人中央果実協会の事業を当協会が代行するのみであるため、（2）の予算書には反映させていない。

(2) 予算書

(単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減	主な増減理由	
経常収益	特定資産運用益	110	110	0	
	受取補助金等	7,047	7,047	0	
	利用料金収入	0	0	0	
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	雑収益	4	4	0	
計 ①	7,161	7,161	0		
経常費用	事業費	9,350	9,260	90	
	管理費	1,165	1,155	10	
	その他費用	0	0	0	
計 ②	10,515	10,415	100		
当期経常増減額 ③=①-②	▲ 3,354	▲ 3,254	▲ 100		
経常外収益	④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
当期一般正味財産増減額 ⑦=③+⑥	▲ 3,354	▲ 3,254	▲ 100		
当期指定正味財産増減額 ⑧	0	0	0		
当期正味財産増減額合計 ⑨=⑦+⑧	▲ 3,354	▲ 3,254	▲ 100		

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

3 令和5年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 果樹経営支援対策事業	果樹産地構造改革計画に基づき支援対象者が行う改植、かん水施設整備等に要する経費を補助する。	28,607	35,108	▲ 6,501
2 果樹未収益期間支援事業	未収益期間を伴う改植が進まない状況となっているため、支援対策を実施することで改植を促進する。	26,565	19,469	7,096
3 果樹先導的取組支援事業	需要の変化に対応し、新品目・品種、新樹形の導入や産地の改革につながる新技術導入等に要する経費を補助する。	25,797	25,267	530
4 広島県果実生産出荷安定協議会交付金	県内産地別の年間の需給見通し及び改植等の努力目標面積の配分を行う協議会に対する活動推進費	110	109	1
5 令和3年果樹気象災害対応緊急支援事業	令和3年4月以降に発生した低温および降電による甚大な被害を受けた地域において防霜設備や降電設備の導入に要する経費を助成する。	0	3,442	▲ 3,442
6 果樹気象災害対応緊急支援事業	令和4年12月以降に発生した雪害に対応する経費を助成する。	3,226	0	3,226
7 管理費	事業及び協会の運営に係る管理費	9,973	9,799	174
合計		94,278	93,194	1,084

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

【特記事項】

1、2の増減の理由：経営支援事業においてかん水施設整備等は減少したものの、改植、新植の面積が増加したため。
※1から3及び5から6（支援対象者への補助金交付）は、公益財団法人中央果実協会の事業を当協会が代行するのみであるため、正味財産増減計算書に反映させていない。

(2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	主な増減理由	
経常収益	特定資産運用益	0	127	▲ 127	
	受託収入	7,038	7,108	▲ 70	
	利用料金収入	0	0	0	
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	4	6	▲ 2	
計 ①	7,043	7,241	▲ 198		
経常費用	事業費	8,976	8,851	125	
	管理費	1,106	1,057	49	
	その他費用	0	0	0	
計 ②	10,083	9,908	175		
当期経常増減額 ③=①-②	▲ 3,040	▲ 2,667	▲ 373		
経常外収益	④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
当期一般正味財産増減額 ⑦=③+⑥	▲ 3,040	▲ 2,667	▲ 373		
当期指定正味財産増減額 ⑧	0	0	0		
当期正味財産増減額合計 ⑨=⑦+⑧	▲ 3,040	▲ 2,667	▲ 373		

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和5年度末	令和4年度末	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	14,742	17,541	▲ 2,799	
	固定資産	100,000	100,127	▲ 127	
	資 産 計	114,742	117,668	▲ 2,926	
負債	流動負債	114	0	114	
	固定負債	100,000	100,000	0	
	負 債 計 ①	100,114	100,000	114	
正味財産	指定正味財産	0	0	0	
	うち、基本財産充当額	0	0	0	
	一般正味財産	14,628	17,668	▲ 3,040	
	うち、基本財産充当額	0	0	0	
	正味財産 計 ②	14,628	17,668	▲ 3,040	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		114,742	117,668	▲ 2,926	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	0	0	0	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

--

(5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

協会の収益上大きな柱となる運用益は、運用利率が低水準のまま推移している。このため、管理費の適正な支出を行うとともに、経営の効率化を図る。

--

4 正味財産増減計算書の内訳

(1) 正味財産増減計算書(総括表)

(単位:千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	0	127	▲ 127	
特定資産受取利息	0	127	▲ 127	
特別基金取り崩し収入	0	0	0	
受取補助金等	7,038	7,108	▲ 70	
受取補助金(中央果実協会)	7,038	7,108	▲ 70	
受取補助金等振替額	0	0	0	
受取負担金等	0	0	0	
受取負担金等振替額	0	0	0	
雑収益	4	6	▲ 2	
受取利息	4	6	▲ 2	
経常収益計	7,043	7,241	▲ 198	
(2) 経常費用				
事業費	8,976	8,851	125	
果実実安定協議会交付金	110	110	0	
果実計画生産推進事業返還金	0	0	0	
緊急需給調整特別対策事業返還金	0	0	0	
給料手当	3,395	3,274	121	
会議費	46	114	▲ 68	
旅費交通費	98	44	54	
通信運搬費	162	162	0	
消耗品費	117	117	0	
賃借料	540	540	0	
委託費	4,482	4,482	0	
支払負担金	20	0	20	
雑費	8	8	0	
管理費	1,106	1,057	49	
給与手当	377	364	13	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	16	8	8	
通信運搬費	18	18	0	
消耗品費	13	13	0	
賃借料	60	60	0	
委託費	498	498	0	
租税公課	21	21	0	
雑費	104	75	29	
人件費支出	0	0	0	
事務費支出	0	0	0	
経常費用計	10,083	9,908	175	
当期経常増減額	▲ 3,040	▲ 2,667	▲ 373	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 3,040	▲ 2,667	▲ 373	
一般正味財産期首残高	17,668	20,335	▲ 2,667	
一般正味財産期末残高	14,628	17,668	▲ 3,040	
II 指定正味財産増減の部				
1 受取補助金等	0	0	0	
受取補助金(中央果実協会)	0	0	0	
地方公共団体補助金	0	0	0	
利息(計画生産)	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
2 受取負担金等	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
3 一般正味財産への振替額	0	0	0	
受取補助金(特別基金等)	0	0	0	
受取補助金(交付準備金)	0	0	0	
受取補助金(中央果実協会)	0	0	0	
地方公共団体補助金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	14,628	17,668	▲ 3,040	

※ 端数調整により、合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金資産	14,742	17,541	▲ 2,799	
流動資産合計	14,742	17,541	▲ 2,799	
2 固定資産				
(2) 特定資産				
交付準備金引当資産	0	0	0	
預り出資引当資産	100,000	100,127	▲ 127	
特定資産合計	100,000	100,127	▲ 127	
固定資産合計	100,000	100,127	▲ 127	
資産合計	114,742	117,668	▲ 2,926	
II 負債の部				
1 流動負債				
預り補助金	108	0	108	
未払金	5	0	5	
流動負債合計	114	0	114	
2 固定負債				
預かり出資金	100,000	100,000	0	
固定負債合計	100,000	100,000	0	
負債合計	100,114	100,000	114	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
国庫補助金 (中央果実協会)	0	0	0	
地方公共団体補助金	0	0	0	
負担金	0	0	0	
指定正味財産合計	0	0	0	
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
2 一般正味財産	14,628	17,668	▲ 3,040	
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
正味財産合計	14,628	17,668	▲ 3,040	
負債及び正味財産合計	114,742	117,668	▲ 2,926	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。